青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター
2027 年度公募型研究プロジェクト募集要項

青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター規則のセンターの目的**「ジェンダー研究センターは、青山学院大学（以下「本学」という。）が、青山学院女子短期大学において行われていたジェンダー研究を受け継ぎ、青山学院における女子教育の伝統を新しい時代に継承するとともに、キリスト教精神に基づいた、本学におけるジェンダー研究の遂行及びジェンダー教育の発展を通じて、青山学院及び社会におけるジェンダー平等及び性の多様性の尊重に貢献することを目的にする。」**に基づき、研究プロジェクトの募集を行います。

1. **研究内容の要件**

ジェンダー研究センターの目的をふまえ、ジェンダー平等、性の多様性の尊重の実現に資する革新的な研究とし、複数の研究者で組織する研究とします。

2. **研究期間及び補助金額**

- 研究期間：2027 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（2 年間）
- 補助金額：100 万円以内／年
- 募集件数：1 件

3. **プロジェクト構成員**

a. プロジェクトリーダーは 1 名とし、本学の専任教員（有期契約教員を除く）に限る。また、プロジェクトリーダーは、当該研究プロジェクトを統括し、プロジェクト終了まで責任が持てる者であること

b. プロジェクトメンバーは 3 名以上をもって構成し、以下に該当する者であること

i. 本学の専任教員（有期契約教員を含む）
ii. 他の大学、独立行政法人、各種研究機関等に所属する研究者
iii. 非常勤講師（本務校の有無を問わない）
iv. その他、専門分野における修士以上の学位又は実務に関する最新の知識、豊富な経験若しくは優れた業績を有すると認められる者

c. プロジェクトメンバーの構成条件として、上記 i. に該当する者が 2 名以上であること

4. **申請方法および手続き日程**

以下のとおり、申請手続きをお願いいたします。必ずプロジェクトリーダーが手続きをしてください。

- 提出書類：「青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター　2027 年度研究プロジェクト研究計画書」
  - ○ 下記 URL からファイルをダウンロードし、必要事項を入力後、E-mail に添付し、ジェンダー研究センターメールアドレス宛に送信してください。その際の件名は、「2027 年度ジェンダー研究センター研究プロジェクト研究計画書」としてください。
    https://www.aoyama.ac.jp/research/research-center/smcgs/research/Publicly-solicited-projects/
- 提出先 E-mail アドレス：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp
- 提出期間　：2026 年 11 月 4 日（水）～12 月 8 日（火）18:00 まで

5. **審査について**

- 書類審査を行い、実務委員会の協議及び運営委員会の審議を経て、センター長が決定します。

- 審査に当たっては、本研究プロジェクトを通じた研究者間の連携や研究成果の共有等により、ジェンダー研究センターの研究活動の発展に資することが期待される研究であるかどうかも斟酌します。
- 審査の結果については、結果にかかわらずプロジェクトリーダー宛に E-mail にて 1 月末～2 月上旬までに通知いたします。

6. **研究倫理の遵守について**

   a. 研究代表者は、研究の実施に先立ち、本学が指定する研究倫理教育（eAPRIN）を受講していること

   b. 研究代表者以外のメンバーのうち、人を対象とする研究（インタビュー調査、アンケート調査を含む）に従事する者は、研究の実施に先立ち、研究倫理教育を受講等していること。この場合、本学以外の機関に所属するメンバーにあっては所属機関が実施する研究倫理教育の受講を、いずれの研究機関にも所属しないメンバー（海外居住者を含む）にあっては次のいずれかをもって、これに代えることができます。

      i. 日本学術振興会「科学の健全な発展のために-誠実な科学者の心得-」の通読（英語版でも可）
      https://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/fusei/1353972.htm

      ii. 日本学術振興会研究倫理 e ラーニングコース（英語版でも可）の受講
      https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx

7. **活動上の注意事項**

   a. **研究経費の使途**

      研究経費については、「青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター研究プロジェクト細則」（以下、細則という）第 7 条に従うこととします。

   b. **研究プロジェクトの評価および活動の継続**

      プロジェクトリーダーは、当年度のセンター長が指定する期日までに当年度の研究プロジェクトにおける研究活動の進捗及びその成果の概要について、所定の研究経過報告書をセンター長に提出してください。研究経過報告書の一部は、センターの年次報告に掲載いたします。掲載例として、2025 年度年次報告【https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2026/10/smcgs_report_20260930-1.pdf】をご参照ください。

   c. **研究終了報告**

      プロジェクトリーダーは、研究期間の最終年度のセンター長が指定する期日までに、研究プロジェクトにおける研究活動の内容及びその研究成果等について、所定の研究終了報告書をセンター長に提出していただきます。研究終了報告書の一部は、センターの年次報告に掲載いたします。掲載例は、上記 7.b.のリンク先をご参照ください。

   d. **研究成果**

      プロジェクトリーダーは、研究期間終了後、センター長が指定する期日までに、研究成果の論文等をセンター長に提出していただきます。提出された論文等は、センターが刊行する年報に掲載いたします。

8. **その他**

   a. 研究プロジェクト構成員（専任教員）に学内研究制度（在外研究員制度、国内研究制度、特別研究期間制度）の適用者がいる場合は、併任許可手続が必要となりますので、該当者は届け出てください。

   b. 「2027 年度　研究プロジェクト研究計画書」項目 4 において、本応募と近似する補助金（申請中を含めて）があれば、必ず明記してください。本応募による補助金と他補助金

との合算使用は、経費使用分がそれぞれの補助金で明確に分割できる場合に限り認められます。

c. 提出書類にある氏名・所属・研究内容等は、広報活動のため、ジェンダー研究センター、大学、学院が作成する刊行物ならびにWeb上に適正な範囲で公表されることになりますので、予めご承知おきください。

d. 研究プロジェクトの研究成果を発表する場合には、ジェンダー研究センターにより助成を受けたことを必ず表示してください。また、論文の Acknowledgement（謝辞）には、ジェンダー研究センターの助成を受けて行った研究の成果であることを必ず記載してください。

e. 提出書類は学院の個人情報保護の取り扱いに準じます。

以　上

【問い合わせ先】
青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター
E-mail：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp
TEL：03-3409-9554（内線 12665）